

冬季に向けた新型コロナウイルス感染防止対策について

令和4年11月 北海道教育委員会

- 冬季を迎え、新型コロナウイルスの新規感染者数の増加が見られます。各学校においては、次の点に留意しながら、感染対策に取り組むようお願いします。ご家庭におかれましてもご協力いただきますようお願いします。

1. 基本的な感染対策の徹底

- 3つの密（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗い等の手指衛生など、基本的な感染対策を徹底しましょう。

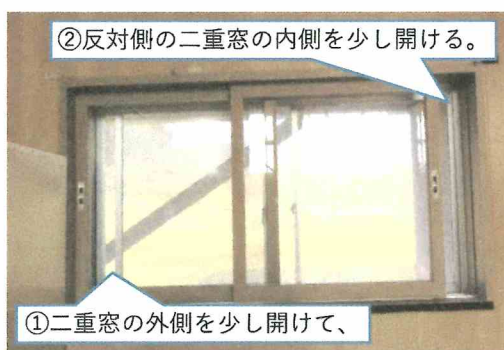
2. 健康観察の継続的な実施、体調不良者への対応

- 学校用の健康観察ツール「さあチェック（SA-Check）」（セーフティ&アクションチェック）を活用し、健康・行動チェックを確実に実施しましょう。
- 何らかの症状がある場合や、体調が優れない場合は、出勤・登校をしないようにしましょう。

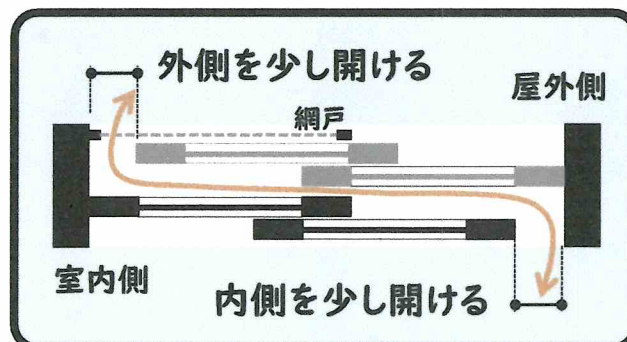
3. 換気対策の実施

- 今後、気温が下がるため、次の取組も参考に、必要以上の室温低下を防ぎつつ、常時換気に取り組むなどの対策を講じましょう。ご家庭においても換気対策の参考にしてください。

【教室の換気の例】 ※「長期休業明けの学校における新型コロナウイルス感染症対策について」（令和4年1月12日付け教健体第1045号）から抜粋



外気を窓の間で少し加温するため、やや寒さを緩和できる。



ストーブの上の窓を開けて、外気を暖める。



【新型コロナワクチン】

- ワクチン接種は正しい情報と理解に基づいて行う必要があります。
- ぜひ、学校に備え付けている啓発チラシ、国や道のホームページ等をご覧ください。

出典：北海道立総合研究機構北方建築総合研究所